

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](平成 30年 10月度)

対象期間:平成 30年 10月 1日 ~ 平成 30年 10月 31日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種類	数量(単位)
燃え殻	2,248.51 (ト/月)
汚泥	4,320.38 (ト/月)
廃プラスチック類	70.69 (ト/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	169.02 (ト/月)
鉱さい	655.19 (ト/月)
がれき類	303.50 (ト/月)
ばいじん	851.41 (ト/月)
13号廃棄物	212.17 (ト/月)
混合廃棄物	1,457.91 (ト/月)
がれき類(石綿含有)	169.19 (ト/月)
その他(燃え殻)	(m3/月)
その他(汚泥)	8.00 (m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	27.00 (m3/月)
その他(廃プラスチック類)	7.00 (m3/月)
その他(煤塵)	(m3/月)
その他(がれき類)	1.00 (m3/月)
特定有害廃石綿等	41.00 (m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	8.00 (m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	39.00 (m3/月)
がれき類(石綿含有)	104.00 (m3/月)

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

採取場所	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	10月5日	10月5日	10月5日
検査結果が得られた日	10月17日	10月17日	10月17日
電気伝導率	7.4 (25°C mS/m)	16.00 (25°C mS/m)	
塩化物イオン濃度	9.7 (mg/l)	2.10 (mg/l)	
水素イオン濃度			7.8 (208°C)
生物学的酸素要求量			1.6 (mg/l)
化学的酸素要求量			12 (mg/l)
浮遊物質			<1 (mg/l)
窒素含有量			3.2 (mg/l)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容			

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	平成30年10月31日	平成30年10月31日	平成30年10月31日	平成30年10月31日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※「防凍のための措置」:当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	平成30年 3月31日
測定結果	297,549m3

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	平成30年9月19日	平成30年9月19日	平成30年9月19日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	平成30年10月19日	平成30年10月19日	平成30年10月19日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.13 (pg-TEQ/l)	0.10 (pg-TEQ/l)	0.0088 (pg-TEQ/l)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容			